

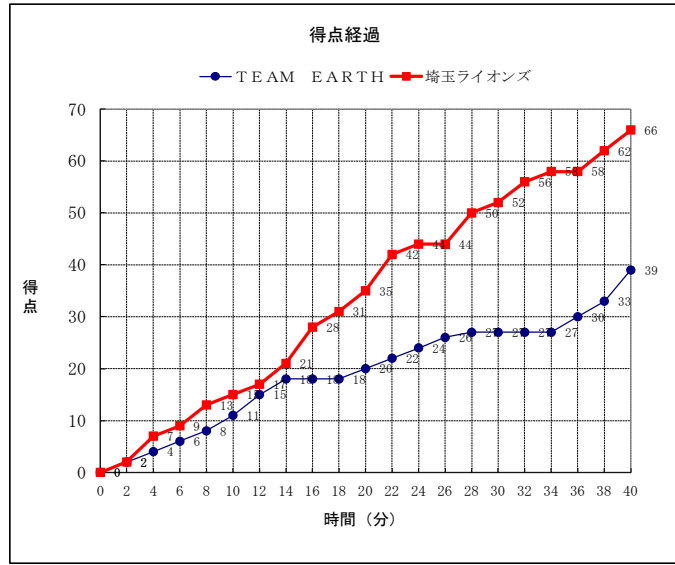
**内閣総理大臣杯争奪
第42回日本車椅子バスケットボール選手権大会
個人トータル表**

1回戦	1988年5月17日 14時20分開始	東京体育館 A - 3
------------	---------------------	-------------

TEAM EARTH 39 (東 北)	11 1クォーター 15 9 2クォーター 20 7 3クォーター 17 12 4クォーター 14	66	◎	埼玉ライオンズ (関 東)
-------------------------------	--	-----------	---	-------------------------

番号	氏 名 (持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏 名 (持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
4	野口 裕二 (3)	0	0	0	0	-	-	0	4	斎藤 智之 (1)	0	0	0	0	-	-	0
* 6	野村 潤 (4.5)	19	3	5	0	-	-	3	5	大本 将貴 (4)	2	0	1	0	-	-	1
* 8	宮崎 政輝 (1.5)	7	0	3	1	-	-	1	7	原田 翔平 (1)	-	-	-	-	-	-	-
* 9	安藤 翔治 (1)	5	0	2	1	-	-	3	8	蔵持 弘 (1)	0	0	0	0	-	-	0
* 10	森谷 幸生 (4)	6	0	3	0	-	-	2	9	赤石 竜我 (2.5)	0	0	0	0	-	-	0
11	遠藤 嘉英 (3)	-	-	-	-	-	-	-	10	森田 俊光 (2)	2	0	1	0	-	-	2
12	関根 直紀 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-	* 11	藤澤 潔 (2)	13	1	4	2	-	-	1
13	加藤 寿幸 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-	* 13	篠田 匡世 (3.5)	26	0	13	0	-	-	1
14	内山 雄介 (3)	-	-	-	-	-	-	-	14	駒崎 和孝 (1)	-	-	-	-	-	-	-
* 15	遠藤 泰 (2)	2	0	1	0	-	-	2	15	青木 大 (1)	0	0	0	0	-	-	0
									* 17	大館 秀雄 (4)	15	0	7	1	-	-	2
									* 18	永田 裕幸 (2)	4	0	2	0	-	-	5
									19	三元 大輔 (3.5)	-	-	-	-	-	-	-
									* 20	宮澤 厚史 (2)	2	0	1	0	-	-	1
									21	佐藤 渉 (4.5)	2	0	1	0	-	-	0
HC	安田 潔江								HC	水本 栄喜							
AC	増子 恵美								AC	信太 奈美							
マネージャー	菅原 知笑								マネージャー	永盛 雅子							
マネージャー	安津畑 裕香								マネージャー	三木 ゆかり							
マネージャー	関 遥								マネージャー	川浪 健志							
トレーナー	今井 翼								トレーナー	宮澤 穂							
合 計		39	3	14	2	0	0	11	合 計		66	1	30	3	0	0	13

主審： 小池 匡弥
副審： 小嶽 悠
副審： 横矢 弥生



〔 戦 評 〕

1Q トスアップは埼玉ライオンズ、そして先取点を取る。その後、高さに勝る埼玉がリードを広げ、8点差までひらくが、アース6番野村のミドル、3ポイントシュートで追い上げ、11-15で埼玉リードで終了。どちらもゾーンディフェンスからのボールマンツールの激しいチェックでいいゲームであった。

2Q 埼玉はマンツーマンディフェンスで相手の攻撃を止めに行く。アースは埼玉のディフェンスを6番の野村のスピードでクリアしシュートまで持って行く。3分までは一進一退の好ゲームである。5分過ぎに埼玉がセンターからの攻撃で点差をひろげ始めた。13番篠田と17番大館にボールを集め加点していく。メンバーを交代しながらディフェンスを修正しアースの攻撃を防ぐ。アースもミドルシュートを打つが、決まらず20-35で埼玉がリードで終わる。

3Q 両チームともゾーンディフェンスでゴール前のチェックをおこなう。アース6番の野村のミドルシュートで攻撃を組み立てて点を取りに行く。埼玉はメンバーを交代しながらリズムを作っていく。埼玉13番篠田、17番大館のシュートで点差を広げて27-52で埼玉リードで終わる。

4Q 埼玉はスタメンに戻し、オフenseを色々工夫しながら組み立てを行う。アースは埼玉のディフェンスを崩せず、単純な攻撃となりシュートミスが目立つ。その中でもアース6番野村のスリーポイントとカットインプレーは見事である。39-66で埼玉ライオンズが勝利した。

両チームとも若い選手が多く、今後の活躍が期待できるチームであり頑張してほしい。

(担当：高橋 (俊) / 山本 / 高橋)